

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31300	老人福祉施設委託費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要介護者等への地域福祉体制を整備します
				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		実施計画事業			
担当課		福祉部 高年介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきいきと暮らせる環境をつくる		H26実施計画額	146,000	千円	
			2931	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上で居宅における生活が困難な方	どうしたいのか(意図)	老人福祉法第11条に基づき、身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム)等に措置し、安定した日常生活を送れるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	・入所措置が必要とみなされる方を老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を依頼する。 ・入所措置判定者を養護老人ホーム等に入所委託する。
	対象者数	60人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	居宅において養護を受けることが困難となった高齢者で入所措置が必要とみなされる方に対して、老人ホーム入所判定委員会において、入所措置等の要否の判定を依頼。入所措置の判定者を養護老人ホームに入所委託した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	措置入所者数(延べ)	人	目標値	696	696	684	684
				実績(見込)	675	674	684	
	算出根拠等			達成率(%)	97	97	100	
	活動指標	措置入所判定件数	人	目標値	10	10	10	10
				実績(見込)	7	12	10	
	算出根拠等			達成率(%)	70	120	100	
	活動指標	新規措置入所者数	人	目標値	10	10	10	10
				実績(見込)	6	9	7	
	算出根拠等			達成率(%)	60	90	70	
	活動指標	入所判定委員会判定者の入所率	%	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	86	75	70	
算出根拠等			達成率(%)	86	75	70		
補足				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・生活環境の変化や高齢者福祉サービスや在宅及び介護施設サービスの利用等により、養護施設入所へのニーズは、減少傾向にある。
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・居宅において養護を受けることが困難となった措置が必要な高齢者を把握し、老人ホーム入所判定委員会の結果により入所措置を実施している。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・老人福祉法に基づき、身体、精神、環境上及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難となった高齢者を保護施設(養護老人ホーム)等で安定した日常生活を送れるよう措置を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	140,885	143,878	147,772
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	208,719	213,469	216,041
	受益者	のべ措置者数	(B)	675	674	684

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	老人福祉法に基づく養護老人ホーム等への入所委託措置費	要求のポイント	入所者の障がい者加算対象者の増加に伴う老人保護措置の増	事業実施の課題
------	----------------------------	---------	-----------------------------	---------

財源内訳	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	147,772	148,778	1,006	147,772	147,772	・積算内容を精査 ・財務部査定のとおり	
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	28,800	27,363	△1,437	28,800	28,800		
一般財源	118,972	121,415	2,443	118,972	118,972			

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31303 老人短期入所付加サービス事業費	会計	1 一般会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約 5 医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます
		款	3 民生費	分野	3 高齢者福祉	実施計画事業	老人短期入所付加サービス事業	
担当課	福祉部 高年介護課	項	1 社会福祉費	基本施策	1 安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,200 千円	
	内線 2953	目	3 老人福祉費	施策	1 高齢者福祉サービスの充実			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 介護認定を受けた、在宅の市民	どうしたいのか(意図)	介護保険給付限度を超えて短期入所が必要な高齢者の費用の一部を助成し、家族の身体的、精神的、経済的負担を軽減する。	概要	事業の実施手法(手段)	介護保険の短期入所サービスを支給限度額を超えて利用した場合の利用者負担の一部償還払いを行う。
	対象者数 3,775 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアマネ会議時(6/20)に、制度について説明し事業を周知</li> <li>ケアマネを通してまたは直接利用者からの申請を受け、審査・決定し、助成</li> </ul>							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	認定者数	算出根拠等	年度当初認定者積算	目標値	4,554	4,732	4,922	5,105
				実績(見込)	4,492	4,583	4,734	
	サービス利用延べ日数	算出根拠等	助成日数積算	目標値	164	160	160	160
				実績(見込)	160	107	165	
	達成率(%)			達成率(%)	99	97	96	
				達成率(%)	98	67	103	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	達成率(%)			達成率(%)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
		実績(見込)						
達成率(%)			達成率(%)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
達成率(%)			達成率(%)					
			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	ケアマネジャーが必要と認めた給付限度の超過となる短期入所生活介護サービス利用者で、支援を必要とする方をさらに積極的に把握する必要がある。
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	ケアマネ会議等での制度の説明等、ケアマネジャーへの周知を十分に行うよう努め、引き続き事業を実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	ケアマネジャーへの周知を十分に行い、サービスを適正に、広く利用していただき、事業を継続する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,055	657	1,200	1,139
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 6,594	6,140	7,500	6,546
	受益者 延べ利用人数	(B) 160	107	160	174

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	介護保険の給付限度額を超えて短期入所サービスの利用が必要な方への助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,200	1,139	△ 61	1,200	1,200	・要求どおり	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,200	1,139	△ 61	1,200	1,200		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31309	軽度生活援助事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉					
担当課		福祉部 老年介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,200	千円		
			2953	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	独居高齢者、または高齢者世帯の方で虚弱な方	どうしたいのか(意図)	家族等の支援を十分受けられない虚弱高齢者が、住みなれた居宅で自立した生活ができる。	概要	事業の実施手法(手段)	他のホームヘルプの対象にならない簡易な日常生活業務を、シルバー人材センター会員を派遣し、援助する。
	対象者数	12,011 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・ケアマネジャーまたは地域包括支援センター地区担当者を通して派遣申請のあった方にサービス提供するよう、委託先のシルバー人材センターへ依頼。 ・半年ごとに対象者の状況を見直し、再申請していただく。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	延べ利用回数	回	目標値	1,350	1,350	1,400	1,700
				実績(見込)	1,354	1,638	1,901	
	算出根拠等	利用実績		達成率(%)	100	121	136	
	成果指標	登録者数	人	目標値	50	55	60	65
				実績(見込)	55	57	65	
	算出根拠等	年度末登録者数		達成率(%)	110	104	108	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	虚弱な高齢者を全て把握することは困難であるが、それらの方の把握に努め、在宅を継続するためには、どのような支援が必要となるのかを検討する必要がある。
--------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	介護保険制度のサービスを利用していても、在宅を継続するためにさらに支援が必要な方、または、認定を受けられず介護サービスの利用ができない方で在宅を継続するためには支援を必要とする方で、家族等の支援が得られない方に対するサービスなので、高齢者の独居が増加するに従い対象者が増えることが見込まれるが、ケアマネジャーや地域包括支援センター職員等の活動によりニーズが生じてくることがほとんどであるため、ケアマネジャーやセンター職員への事業周知に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	今後ともシルバー人材センターを大いに活用して、住民相互の支え合いと、虚弱高齢者が在宅で自立して生活できるよう支援を進めていく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	事業効果の検証を行いながら、事業を実施する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,544	1,827	1,505	2,816
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,140	1,115	1,075	1,193
	受益者 延べ利用人数	(B)	1,354	1,638	1,400	2,360

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	支援を要する高齢者のための軽度の生活支援委託	要求のポイント	独居・高齢者のみの世帯の増によるサービス利用者の増	事業実施の課題
------	------------------------	---------	---------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,505	2,816	1,311	2,005	2,005	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	150	273	123	200	200		
一般財源	1,355	2,538	1,183	1,805	1,805		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31313	外支支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	概観計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます
				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉					
担当課		福祉部 高年介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきいきと暮らせる環境をつくる	実施計画事業	高齢者移送支援事業			
			2931	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実	H26実施計画額	20,000 千円			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	支所地域在住の公共交通機関利用困難な要支援・要介護認定者等	どうしたいのか(意図)	高齢者が在宅で安心して自立した生活を維持できるよう、受診や在宅福祉サービス利用に必要な外出を支援する。	概要	事業の実施手法(手段)	福祉有償運送により、支所地域在住の単独では一般の公共交通機関の利用が困難な要支援・要介護認定者等に対し医療機関や在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を行う。
	対象者数	625 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	利用対象者に対して、当事業の委託先である高山市社会福祉協議会が、通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎を実施。							
成果面	活動指標	登録者数	人	目標値	520	520	560	560
		実績(見込)		603	625	596		
	成果指標	延べ利用者数	人	目標値	12,900	12,900	13,500	13,500
		実績(見込)		12,822	13,151	13,156		
	成果指標	延べ回数	回	目標値	9,000	9,000	9,500	9,500
		実績(見込)		8,943	9,106	9,204		
	補足	算出根拠等		達成率(%)	99	101	97	
				目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>支所地域と高山地域の福祉有償運送に係る利用者負担の均衡について検討が必要があると考えられる。支所地域と高山地域では、医療機関等が遠方であるなど公共交通等の実情を考慮して検討する必要がある。</li> <li>高山地域はNPO法人が独自に福祉有償運送事業により高齢者等の外出を支援しているが、安定して事業を継続するための支援について検討する必要がある。</li> </ul>
--------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事業の利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討。</li> <li>福祉有償運送の車両更新等事業継続</li> </ul>	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事業の利用目的範囲及び利用者負担、委託内容の検討。</li> <li>福祉有償運送の車両更新等事業継続</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山地域外に居住する者だけが対象となっており地域格差があるので、事業を見直す必要がある。</li> </ul>
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円) (A)	19,514	19,312	22,000	23,471
	受益者1件当たり(円) (A/B)	1,522	1,468	1,630	1,719
	受益者 延べ利用者数 (B)	12,822	13,151	13,500	13,650

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	福祉有償運送による通院等、居宅と在宅福祉サービスを提供する場所等への送迎委託	要求のポイント	高齢者の増加に伴う利用者の増 福祉有償運送用の車両購入に対する助成	事業実施の課題
------	--	---------	--------------------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	22,000	23,471	1,471	22,000	22,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	22,000	23,471	1,471	22,000	22,000		



# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31324	老人健康農園事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	課			款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉			
担当課	福祉部 高年介護課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	実施計画事業	老人健康農園運営事業	
			2931	目	3	老人福祉費		施策	2	地域や社会への参加の促進	H26実施計画額	1,000 千円	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	農地を持たない60歳以上の方	どうしたいのか(意図)	余暇を利用した野菜の栽培や他の農園利用者とのふれあいを通じて、健康で明るく生きがいのある生活を送れるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園を無償で貸与する。
	対象者数	33,559 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	60歳以上の農地を持たない高齢者に対し、5か所の農園(263区画)を259人に貸与した。(平成25年3月31日現在)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	農園利用区画数	区画	目標値	263	263	263	263
				実績(見込)	259	259	263	
	算出根拠等			達成率(%)	98	98	100	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足	野菜作りのやりがいや収穫することで、意欲的な生活が送れる。							

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・現状の区画数を超えるニーズではない。
--------------------------	---------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	農園長と連絡を密にしながら、空き状況や農園維持管理状況等を随時確認する必要がある。また、今年度は次期3年間の農園利用者募集時期であるため、継続利用の意思確認、空き区画の確認、募集、利用者の抽選、利用説明会等が必要となる。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・高齢者の健康増進や介護予防の効果が期待できるため、引き続き事業を継続する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 985	1,002	1,063	1,347
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 3,803	3,869	4,042	5,122
	受益者 農園利用区画数	(B) 259	259	263	263

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・農園5か所にて実施する健康農園の管理運営 ・農園設備の老朽化に伴う更新	要求のポイント	・農園管理運営に要する経費を計上 ・老朽化に伴う仮設トイレの更新	事業実施の課題
------	---	---------	-------------------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,063	1,347	284	1,717	1,717	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,063	1,347	284	1,717	1,717		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31329	高年齢等住宅改修助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5 医療・福祉を充実させます。 ・在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。
	課			3	民生費	分野		3	高齢者福祉	実施計画事業		高齢者住宅改修費補助事業		
担当課	福祉部 高年介護課		内線 2936	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心して生きがいをもって暮らせる環境づくり	H26実施計画額	40,000 千円			
				目	3	老人福祉費		施策	1				高齢者福祉サービスの向上	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	住宅改修・日常生活に支障のある要介護認定等を受けた者 屋根融雪装置・屋根雪の除排雪が困難で親族等の支援が得られない高齢者世帯	どうしたいのか (意図)	高齢者が居住する住宅の改修費用及び屋根融雪装置設置費用の一部を補助することにより、日常生活に支障の住宅整備を促し、住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように生活維持向上と自立の助長を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	高齢者世帯等の住宅改修及び屋根融雪装置に対する補助 (相談業務及び完成検査は福祉サービス会社の委託による)
	対象者数	26,057 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	住宅改修 76件、住宅改修1割助成 172件、屋根融雪 1件 実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	要介護(要支援)認定者数	人	目標値	4,522	4,732	4,922	5,105
		実績(見込)	4,554	4,637	4,795			
	成果指標	算出根拠等	10/1現在及び計画	達成率(%)	101	98	97	
		助成件数	件	目標値	300	300	300	300
	実績(見込)	302	249	281				
	算出根拠等		達成率(%)	101	83	94		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工技術等の多様化により、市民が新たに補助対象として求めるものも出てきているため、事業の目的に達したのかどうかの検討が必要である。</li> <li>・高齢者の増加に伴い助成額の増加も見込まれ、適正に事業を実施するため、受益者負担等について検討していく必要がある。</li> </ul>
----------------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制度の積極的な周知を行う。</li> <li>・新たに補助対象とすべきかの検討については、事業の目的と適合性、その有効性を検証したうえで対応していく。</li> <li>・受益者負担等の検討については、経済情勢や低所得者等への配慮を踏まえつつ慎重に対応していく。</li> </ul>	
次年度の 実施方針	○維持・改善	高齢化の進展により、本事業のニーズの増大が予想されるため、制度の積極的な周知に引き続き取り組んでいく。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次 評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	36,170	28,622	35,870	35,798
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	119,768	114,948	127,651	119,327
	受益者	助成対象者数	(B)	302	249	281	300

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険の住宅改修の助成範囲を超える住宅改修費に対する助成</li> <li>・介護保険の住宅改修の1割分に対する助成</li> <li>・屋根融雪装置の設置費用に対する助成</li> </ul>	要求の ポイント	高齢者の増加による助成件数の増	事業 実施 の 課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工技術等の多様化により、市民が新たに補助対象として求めるものも出てきているため、事業の目的に達したのかどうかの検討が必要である。</li> <li>・高齢者の増加に伴い助成額の増加も見込まれ、適正に事業を実施するため、受益者負担等について検討していく必要がある。</li> </ul>
------	--	-------------	-----------------	---------------------	---

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		35,870	35,798	△ 72	35,830	35,830	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	35,870	35,798	△ 72	35,830	35,830		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31336	老人クラブ活動費等補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します。
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉					
担当課		福祉部 高齢介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきがいをもちて老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	10,150	千円		
			2931	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	60歳以上の市民で構成される単位老人クラブ及び連合組織	どうしたいのか(意図)	地域を基盤とした老後の社会活動の円滑な展開と町づくりへの高齢者の参画の促進	概要	事業の実施手法(手段)	高齢社会を支える上で大きな役割を担っている老人クラブに対し、高齢者の生きがいが健康づくり、福祉の向上のために助成することにより、各種活動の育成、支援を行う。
	対象者数	9,677 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	市連合長寿会に対する支援 ・会員及び各区、単位クラブに対する活動助成 ・事務局人件費に対する助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	連合長寿会会員数	人	目標値	10,500	10,000	10,000	10,000
				実績(見込)	9,796	9,584	9,677	
	算出根拠等			達成率(%)	93	96	97	
	活動指標	連合長寿会単位老人クラブ数	クラブ	目標値	150	143	139	138
				実績(見込)	143	139	138	
	算出根拠等			達成率(%)	95	97	99	
	成果指標	連合長寿会加入率	%	目標値	43	40	40	40
				実績(見込)	39	38	37	
	算出根拠等		連合長寿会加入者数/65歳以上人口	達成率(%)	91	95	93	
	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・新規加入者が少なく、連合長寿会会員の減・単位クラブの減が課題となっている。健康で生きがいをもちて生活するために、地域とのつながりも深めながら、連合長寿会への加入メリットを生かした活発な活動に向けた取り組みが必要である。
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・会員数・クラブ数は減少傾向にあり、事業効果が高齢者全体に及んでいないようになってきていることから、今後の支援のあり方について検討する必要がある。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・老人クラブへの支援など、本補助金を有効に活用するため、老人クラブにおける活動内容の見直しを進めながら事業継続し、組織の育成と活動の支援を行う。 ・連合長寿会への支援と併せ、老人クラブ活動費補助金(31399事業)との一本化を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・会員数・クラブ数は減少傾向にあり、事業効果が高齢者全体に及んでいないようになってきていることから、今後の支援のあり方について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	9,338	9,150	9,200	9,223
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	953	955	920	922
	受益者	連合長寿会会員数	(B)	9,796	9,584	10,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	高山市連合長寿会の加入組織及び加入者に対する活動費の助成	要求のポイント	事業実施の課題	会員数及びクラブ数の減
------	------------------------------	---------	---------	-------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	9,200	9,223	23	9,200	9,200	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	2,113	2,133	20	2,117	2,117		
その他			0				
一般財源	7,087	7,090	3	7,083	7,083		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31339	温泉保養施設等利用費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人・要援護者等への地域福祉体制を整備します。
担当課	福祉部 高齢介護課			内線	2931	款		3	民生費	分野					
				項	1	社会福祉費		基本施策	1	一人ひとりの健康づくりを支援する	H26実施計画額	15,000	千円		
				目	3	老人福祉費		施策	1	健康づくり活動の充実					

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する方	どうしたいのか(意図)	高齢者等の健康増進や心身のリフレッシュを図る。	概要	事業の実施手法(手段)	65歳以上及び身体障害者手帳等を所有する市民に対し、指定温泉保養施設等利用料の半額(年間20枚の助成券を交付)を助成
	対象者数	26,038				

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月、一か月分の利用券を取りまとめ、補助金受領を代行する各温泉保養施設に補助した。</li> <li>広報を活用し、周知を図った。</li> <li>新年度に向けて利用できる施設の公募を行った。</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	利用券交付者数	人	目標値	9,963	10,100	11,700	12,000
		実績(見込)	10,807	11,264	11,307			
	算出根拠等			達成率(%)	108	112	97	
	活動指標	延べ利用者数	人	目標値	80,000	95,000	109,720	106,000
		実績(見込)	102,415	107,686	104,497			
	算出根拠等			達成率(%)	128	113	95	
	成果指標	利用券交付率	%	目標値	40	40	45	45
		実績(見込)	43	45	43			
	算出根拠等		交付実績/4月1日現在高齢者数	達成率(%)	109	111	96	
	成果指標	利用券利用率	%	目標値	50	50	50	50
		実績(見込)	47	48	47			
算出根拠等		延べ利用者数/交付実績×20枚	達成率(%)	95	96	95		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足	・利用できる温泉保養施設等を公募により決定することで、市民の利用促進・増加を図った。							

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在のコストは低く抑えられているが、事務の効率化を図る必要がある。</li> <li>事務の省力化とコスト抑制、補助単価の見直し等を検討する必要がある。</li> </ul>
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・補助率、利用券の支給枚数・様式の改善を検討する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	利用券及びその交付方法についてよりコストを引き下げること検討し、あわせて市民への周知を行い事業を実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・事業の効果検証を行い、見直しを検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	17,593	19,993	19,500	21,301
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	172	186	178	178
	受益者	延べ施設利用者数	(B)	102,415	107,686	109,720	120,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・市が指定する温泉保養施設の利用料に対する助成	要求のポイント	・高齢者及び利用可能施設の増加に伴う利用者の増	事業実施の課題
------	-------------------------	---------	-------------------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	19,500	21,301	1,801	19,600	19,600	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	2,270	2,273	3	1,730	1,730		
一般財源	17,230	19,028	1,798	17,870	17,870		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31340	老人福祉施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	10 市民のための行政改革を断行します ・市の施設や支所の改修利用を進めるほか、遊休施設・土地などの有効活用を行います。
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉				
担当課	福祉部 高年介護課		内線	2931	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきがいをもち老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	17,000 千円		
					目	3	老人福祉費	施策	2	地域や社会への参加の推進				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	老人福祉施設利用者	どうしたいのか(意図)	老人福祉施設利用者等の安全快適な施設利用の促進	概要	事業の実施手法(手段)	施設の維持管理・改修、老朽化による備品更新
	対象者数	26,038 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	施設改修:上宝老人デイサービスセンター屋根改修工事ほか5件 備品購入:山王福祉センター会議用椅子ほか1件								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	施設数(指定管理)	か所	目標値	23	23	23	23	
				実績(見込)	23	23	23	23	
	算出根拠等				達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	福祉センター施設延べ利用者数(老人いこいの家含む)	人	目標値	50,000	50,000	50,000	50,000	
				実績(見込)	50,632	50,611	50,700		
	算出根拠等				達成率(%)	101	101	101	
					目標値				
	算出根拠等				実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
	算出根拠等				実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
算出根拠等				実績(見込)					
				達成率(%)					
補足									

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・施設の老朽化により改修箇所が増加傾向にある。
--------------------------	-------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		・施設の老朽化に伴う修繕計画の策定の調整を行う。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	安全対策及び利便性の向上が必要であるため、整備計画を策定する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	23,490	12,692	54,380	48,583
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	464	251	1,088	972
	受益者	福祉センター等施設延べ利用者数	(B)	50,632	50,611	50,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	老人福祉施設の維持管理改修及び老朽化による備品更新	要求のポイント	・老人福祉施設の屋根塗装改修工事等 ・老朽化に伴う備品更新	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い、改修箇所が増加傾向にあり、計画的な改修が必要である
------	---------------------------	---------	----------------------------------	---------	--------------------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		54,380	48,583	△ 5,797	3,000	3,000	・事業内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	54,380	48,583	△ 5,797	3,000	3,000		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31345	老人福祉施設整備費補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉			
担当課	福祉部 高年介護課		内線	項	1	社会福祉費	基本施策	1	安心していきがらをもって老後を暮らせる環境をつくる		実施計画事業	老人福祉施設整備費補助事業	
			2931	目	3	老人福祉費	施策	2	地域や社会への参加の推進		H26実施計画額	12,500 千円	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	社会福祉法人、要介護(要支援)認定者	どうしたいのか(意図)	・社会福祉法人が行った特別養護老人ホーム整備費用の助成を行い高齢者福祉の充実を図る。 ・高齢者施設のサービスの充実 ・入所者等の安全快適な施設利用の促進	概要	事業の実施手法(手段)	・特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ助成 ・小規模福祉施設整備に対する助成 ・小規模福祉施設開設に対する助成
	対象者数	1団体、5105人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・特別養護老人ホーム新宮園の整備に対する元利償還金を社会福祉法人清徳会へ助成した。 ・施設整備工事(4施設) ・施設開設助成(6施設)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	施設入所者数	人	目標値	100	100	100	100
				実績(見込)	100	100	100	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	要介護(支援)認定者数	人	目標値	4,522	4,732	4,922	5,105
				実績(見込)	4,554	4,637	4,795	
	算出根拠等		10/1現在及び計画	達成率(%)	101	98	97	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	本人や介護者の状況に応じ、優先度の高い者から入所決定するよう指導する。	
次年度の実施方針	○維持・改善	債務負担により引き続き補助を行うことにより、特別養護老人ホームの健全な運営を図る。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	46,481	123,971	33,642	85,440
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,987	26,171	6,873	16,415
	受益者	施設入所者数、要介護(支援)認定者	(B)	4,654	4,737	4,895

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・特別養護老人ホーム新宮園の施設整備費の助成(債務負担行為) ・小規模福祉施設整備費に対する助成 ・事業開始に必要な経費に対する助成	要求のポイント	・小規模多機能型居宅介護支援施設の施設整備及び開設の支援をすることにより、サービスの充実が図られる	事業実施の課題	
------	--	---------	---	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	33,642	85,440	51,798	12,540	12,540	・小規模福祉施設整備費補助金は、県による事業採択後、補正予算での対応を検討する	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金		72,900	72,900				
その他			0				
一般財源	33,642	12,540	△ 21,102	12,540	12,540		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31354	日常生活用具給付事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約	5	医療・福祉を充実させます 在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。	
			款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		実施計画事業				日常生活用具給付事業
担当課			内線	2931	項		1	社会福祉費	基本施策						1
				目	3	老人福祉費	施策	1	高齢者福祉サービスの充実						

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	おおむね65歳以上の独居・高齢者世帯等	どうしたいのか(意図)	要介護高齢者及び高齢者世帯等に、日常生活用具を給付又は貸与し、日常生活の便宜をはかり、高齢者の福祉及び保健と自立生活を促す。	概要	事業の実施手法(手段)	おおむね65歳以上の高齢者世帯等に対し、老人用電話、シルバーカー等の貸与または、電磁調理器、火災警報器、自動消火器の給付。
	対象者数	8,070 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	おおむね65歳以上の高齢者世帯等に対し、老人用電話(2件)、シルバーカー等の貸与(2件)または、電磁調理器(1件)、火災警報器(5件)、自動消火器(0件)の給付。								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	電磁調理器、火災警報器、自動消火器の給付件数		件	目標値	99	42	42	9
		実績(見込)				79	6	7	
		算出根拠等			達成率(%)	80	14	17	
	成果指標	老人電話、シルバーカーの新規貸与件数		件	目標値	7	8	7	7
		実績(見込)				13	4	15	
		算出根拠等			達成率(%)	186	50	214	
	成果指標	給付・貸与台数(延べ利用者数)		台	目標値	106	50	49	16
		実績(見込)				92	10	22	
		算出根拠等			達成率(%)	87	20	45	
	補足				目標値				
					実績(見込)				
			達成率(%)						
高山市防火条例により火災警報器を平成23年5月までに設置することが義務づけられていたことから、期限後は利用者が激減している。									

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災警報器については、高山市防火条例により平成23年5月までの設置が義務づけられていたことから、給付が必要な対象世帯が増加していたが、H23年5月以降の利用は少なくなっている。</li> <li>高齢者世帯や独居高齢者が増加し、安全に生活できるよう、ニーズに応じて事業を継続する必要がある。</li> </ul>
--------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災警報器については未設置・更新の世帯もあることから給付を継続している。</li> <li>給付対象となる日常生活用具の見直しを検討する。</li> </ul>			
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	高齢化の進展に伴い、高齢者世帯や独居高齢者が増加し、安全に生活できるよう、ニーズに応じて事業を継続する必要がある。	
		縮小		
		廃止検討		
	○ 維持・改善	拡大		(担当課評価に同じ)
		縮小		
		廃止検討		

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	523	27	400	1,110
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	5,685	2,700	8,163	7,872
	受益者	延べ利用者数	(B)	92	10	49	141

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>給付対象品の購入費に対する助成</li> <li>貸与対象品の購入・貸与</li> </ul>	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		400	1,110	710	200	200	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	400	1,110	710	200	200		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31358	外国人高齢者等福祉金給付費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
種別				款	3	民生費		分野	1	地域福祉			
担当課	福祉部 高年介護課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	2	誰もが安心して暮らせる環境をつくる	実施計画事業	外国人高齢者等福祉金給付事業	
			2953	目	3	老人福祉費		施策	2	暮らしへの支援	H26実施計画額	1,000 千円	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	無年金の外国人高齢者及び障がい者	どうしたいのか(意図)	無年金の外国人高齢者及び障がい者の生活費の負担を軽減する。	概要	事業の実施手法(手段)	無年金の外国人高齢者等に福祉金を給付する。
	対象者数	2 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・対象者となりうる方に現況報告書の提出を求め、審査し給付 ・死亡した対象者へは死亡した月までについて給付						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	給付実人数	人	目標値	6	4	2	2
		実績(見込)		5	2	2		
	算出根拠等	給付実績		達成率(%)	83	50	100	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	対象者が増加することはないため、減少が避けられない。
--------------------------	----------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況		救済すべき無年金の外国人・障がい者を漏らすことのないよう、福祉課と連携して業務を進める。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	救済すべき無年金の外国人・障がい者を漏らすことのないよう、福祉課と連携して業務を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	425	300	300	300
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	85,000	150,000	150,000	150,000
	受益者	給付実人数	(B)	5	2	2

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	無年金の外国人高齢者等に対する福祉金の給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	300	300	0	300	300	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	300	300	0	300	300		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31360	敬老祝品贈呈事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉		実施計画事業	
担当課		福祉部 高齢介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心して生きがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	1,000 千円	
			2931	目	3	老人福祉費		施策	2	地域や社会への参加の推進			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	米寿、年度内100歳到達者、最高齢者、100歳超える方	どうしたいのか(意図)	敬老の日にあわせて祝品を配付し、高齢者の長寿を祝う。	概要	事業の実施手法(手段)	安否確認のため、手渡し等による祝品配付を行う。
	対象者数	657 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米寿の方には民生児童委員のご協力を得て、訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈</li> <li>・100歳到達者のうち、お元気で在宅でいらっしゃる方には、市長から祝い品を贈呈</li> <li>・その他100歳到達者および100歳を超える方については担当職員が訪問し安否確認とともに祝い品を贈呈</li> <li>・100歳到達者に対する国からの祝い品もあわせて贈呈</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	成果指標	祝品贈呈者数	人	目標値	579	640	657	633
		実績(見込)		569	640	623		
	算出根拠等	実施人数		達成率(%)	98	100	95	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	長寿高齢者の増と敬老の主旨に見合った祝品の選定等について検討が必要である。
--------------------------	---------------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	民生児童委員等の協力を得ながら、高齢者の安否確認も併せて、引き続き祝品を贈呈する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	対象者の安否確認も合わせて、長寿高齢者の増と主旨に見合った事業費で実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	実施方法の改善等を検討しつつ、事業継続の必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	945	638	1,000	1,520
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,661	997	1,522	2,126
	受益者 祝品贈呈者数	(B)	569	640	657	715

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	敬老祝品の贈呈	要求のポイント	高齢者の増に伴う対象者の増	事業実施の課題	
------	---------	---------	---------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,000	1,520	520	1,000	1,000	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,000	1,520	520	1,000	1,000		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31363 福祉	<b>寝具洗濯乾燥サービス事業費</b> 福祉部 高年介護課 内線 2953	会計	1 一般会計	総合計画 政策 2 「やさしさ」のあるまちをめざして 分野 3 高齢者福祉 基本施策 1 安心していきがいをもちて老後を暮らせる環境をつくる 施策 1 高齢者福祉サービスの充実	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約 5 医療・福祉を充実させます 地域住民が互いに支えあう仕組みや、緊急時の支援を万全にするため、独居老人、要援護者等への地域福祉体制を整備します
担当課			款	3 民生費		実施計画事業	寝具洗濯乾燥サービス事業	
			項	1 社会福祉費		H26実施計画額	100 千円	
			目	3 老人福祉費				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上の単身・高齢者のみ世帯及びこれに準ずる高齢者・身体障がい者	どうしたいのか(意図)	高齢者等の保健衛生の増進及び福祉向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	寝具の衛生管理が困難な高齢者等に対して、寝具の洗濯乾燥消毒サービスを提供する。
	対象者数	12,011 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・一人年間2回まで、掛け布団・敷布団・毛布類の洗濯・消毒・乾燥について助成						
成果面	成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		延べ利用人数	人	目標値	40	48	42	42
			実績(見込)	38	36	36		
	成果指標	算出根拠等	実績	達成率(%)	95	75	114	
		利用者実数	人	目標値	22	22	22	21
			実績(見込)	14	12	20		
		算出根拠等	実績	達成率(%)	64	55	91	
				目標値				
		算出根拠等	実績	達成率(%)				
				目標値				
		算出根拠等	実績	達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等	実績	達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等	実績	達成率(%)					
			目標値					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・利用者が少ない要因を分析しながら、実施していく必要がある。
--------------------------	--------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・事業の活用による介護認定を受けていないなど、外部からのかかわりの少ない高齢者のみの世帯に対しての見守りを促進するという観点から、事業を継続していく。 ・民生児童委員や包括支援センターによる見守り活動、居宅介護支援事業者への制度周知により、当該事業の利用を促進する。
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 ○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
次年度の実施方針	・独居高齢者・高齢者世帯の増加に伴い、今後も事業の周知に合わせ、サービスの実施を継続する。 ・利用者が少ないことから、廃止も含め事業の必要性について再検討する必要がある。

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	70	56	100	97
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,842	1,556	2,381	2,021
	受益者 延べ利用人数	(B)	38	36	42	48

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	高齢者世帯の洗濯乾燥サービスの委託	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	100	97	△3	100	100	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	100	97	△3	100	100		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31366	老人福祉関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
種別				款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉			
担当課		福祉部 高齢介護課	内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきがいをもって老後を暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	千円	
			2953	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実			

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	65歳以上の市民	どうしたいのか(意図)	高齢者福祉全般に関する事務	概要	事業の実施手法(手段)	健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会委員報酬、高齢者福祉全般にかかる制度周知等
	対象者数	26,038 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画の策定</li> <li>健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会</li> <li>高齢者福祉全般にかかる制度周知</li> </ul>							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	高齢者福祉施策の制度周知を行い、高齢者の見守り等の支援につなげている。
--------------------------	-------------------------------------

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」「福祉と保健」等を作成し、引き続き市民への制度周知に努める。	
次年度の実施方針	○維持・改善	高齢者福祉に関する制度等をまとめた「高山市の高齢者福祉」「福祉と保健」等を作成し、引き続き市民への制度周知に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	老人福祉計画・第5期介護保険計画の着実な推進を図っていく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	386	264	344	531
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	15	10	13	19
	受益者	65歳以上高齢者	(B)	24,909	25,251	26,038	27,780

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	老人福祉計画・介護保険事業計画の策定、推進 関係機関との連携調整	要求のポイント		事業実施の課題	次期老人福祉計画及び第6期介護保険事業計画の策定
------	-------------------------------------	---------	--	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		344	531	187	344	344	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	344	531	187	344	344		



# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31372 福祉	低所得者サービス利用負担軽減対策事業費	会計	1 一般会計	政策	2 「やさしさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約 <sup>5</sup> 医療・福祉を充実させます。 ・在宅介護支援を含め、高齢者集合住宅の拡充施策に取り組みます。
			款	3 民生費	分野	1 地域福祉	実施計画事業		
担当課		福祉部 高年介護課	項	1 社会福祉費	基本施策	2 誰もが安心して暮らせる環境をつくる	H26実施計画額	千円	
		内線 2936	目	3 老人福祉費	施策	1 社会保障制度の安定			
			予算		総合計画				

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	減免認定者等	どうしたいのか(意図)	①社会福祉法人による介護保険サービス利用者負担額軽減措置事業…社会福祉法人が行う介護サービスを利用する低所得者の入所費用自己負担分の一部を助成することにより負担の軽減を図る ②障がい者等訪問介護利用者負担額軽減措置事業…低所得の高齢者が介護サービスを利用しやすいように利用者負担の一部を助成し、負担の軽減を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	①介護サービスを行う社会福祉法人が、認定された利用者の負担軽減を行った場合に、当該社会福祉法人が負担した費用の一部を助成する。 ②障がい者施策によるホームヘルプサービスを利用していた低所得の障がい者が、介護保険制度の適用を受けることになった場合に、利用者負担の4/10を助成する。
	対象者数	26人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	①助成対象となった施設 3施設 助成額 419,638円 ②対象者の介護保険サービスの給付状況を審査し、訪問介護利用分について助成								
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	①減免認定者数	算出根拠等	減免決定数	目標値	25	37	31	25	
				実績(見込)	27	25	25		
	成果指標	①減免を実施した施設	算出根拠等	減免実施施設	達成率(%)	108	68	100	
					目標値	7	7	6	6
	活動指標	②登録者数	算出根拠等	達成率(%)	100	100	100		
					目標値	5	4	1	1
	成果指標	②延べ人数	算出根拠等	達成率(%)	80	100	100		
					目標値	60	48	12	12
	補足	算出根拠等	達成率(%)	57	15	100			
目標値									
				実績(見込)					
				達成率(%)					

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	②当事業は、平成17年度末に障がい者施策によるホームヘルプサービス事業を利用していた低所得の障がい者等であって、介護保険制度の適用を受けることになった方について、本事業で利用者負担の軽減措置を講ずることにより、利用者負担の激変緩和を図り、訪問介護サービスの継続的な利用の促進を図るとともに、また、障害者自立支援法による境界層の方への助成を目的としており、助成が必要か調査を継続する必要がある。
--------------------------	--

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	②対象者が限られているため、漏れのないよう、福祉課と連携していく。
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 <input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
二次評価	①入所に係る低所得者の負担を軽減するために、引き続き事業を継続する。 ②利用者は死亡により減少傾向にあり、必要な対象者には助成を継続する。 (担当課評価に同じ)

## コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 732	446	1,300	1,053
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 23,613	15,379	40,625	40,500
	受益者	(B) 31	29	32	26

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	・社会福祉法人による利用者負担額等の軽減分の一部助成 ・低所得の障がい者の訪問介護サービス利用料に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,300	1,053	△ 247	1,000	1,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金	930	750	△ 180	705	705		
その他			0				
一般財源	370	303	△ 67	295	295		

# 平成26年度 事業別予算概要

事業名	31380	地域老人福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「やさしさ」のあるまちをめざして	概観計画	高山市老人福祉計画・第5期介護保険事業計画	市長公約
	課			款	3	民生費		分野	3	高齢者福祉			
担当課	福祉部 高齢介護課		内線	項	1	社会福祉費		基本施策	1	安心していきがいをもちて老後を暮らせる環境をつくる	実施計画事業	老人福祉センター運営事業	
			2931	目	3	老人福祉費		施策	1	高齢者福祉サービスの充実	H26実施計画額	84,900 千円	

## 1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	老人福祉施設利用者	どうしたいのか(意図)	老人福祉施設の運営及び維持管理。	概要	事業の実施手法(手段)	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託。
	対象者数	26,038 人					

## 2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人いこいの家の運営、維持管理業務を指定管理者に委託。 指定管理料:高山市老人デイサービスセンター等 62,916,000円、国府福祉センター 9,110,000円、高山市丹生川・久々野・国府いこいの家 5,178,000円、昭和老人福祉センター(福祉課) 7,300,000円 計 84,504,000円 土地借上料:丹生川福祉センター分 606,000円							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	施設数(指定管理)	か所	目標値	23	23	23	23
				実績(見込)	23	23	23	23
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	100
				目標値	50,000	50,000	50,000	50,000
	成果指標	福祉センター施設延べ利用者数(老人いこいの家含む)	人	実績(見込)	50,632	50,611	50,700	50,700
				達成率(%)	101	101	101	101
	成果指標	算出根拠等		目標値	9,000	10,000	10,000	10,000
				実績(見込)	10,056	10,823	11,000	11,000
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	112	108	110	110
				目標値	80	80	80	80
	補足	算出根拠等	調査結果による普通以上の満足度	実績(見込)	95	94	94	94
達成率(%)				119	117	118	118	

## 3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・民間に蓄積されたノウハウを活かして、円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理が必要である。 ・指定管理により事業効率化やコスト削減等が図られているが、H26年度の指定管理更新に伴い、今後の指定管理方法や指定管理料等算定について検討する必要がある。
--------------------------	---

## 4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・指定管理業務のモニタリング調査や事業評価を実施する中で、円滑な運営によるサービスの提供や効率的な施設管理に努めている。 ・H26年度の指定管理更新に伴い、今後の指定管理方法についての検討や指定管理料等の算定が必要である。													
次年度の実施方針	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">次年度の 実施方針</td> <td rowspan="4">○</td> <td>維持・改善</td> <td rowspan="4">施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">○</td> <td>維持・改善</td> <td rowspan="4">(担当課評価に同じ)</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> </tr> <tr> <td>廃止検討</td> </tr> </table>	次年度の 実施方針	○	維持・改善	施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。	拡大	縮小	廃止検討	○	維持・改善	(担当課評価に同じ)	拡大	縮小	廃止検討
次年度の 実施方針	○			維持・改善		施設利用が増加しており、地域の老人福祉の増進の観点から、引き続き実施していく必要がある。								
				拡大										
				縮小										
		廃止検討												
○	維持・改善	(担当課評価に同じ)												
	拡大													
	縮小													
	廃止検討													

## コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	85,108	85,110	85,116	82,816
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,402	1,385	1,419	1,380
	受益者	福祉センター等施設+トレーニング室延べ利用者数	(B)	60,688	61,434	60,000

## 5 予算編成(Action2)

事業内容	老人福祉施設の運営及び維持管理	要求のポイント	事業実施の課題
			施設のより一層の利用促進

財源内訳	事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
	歳出(千円)	85,116	82,816	△ 2,300	87,136	87,136		
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	1,715	803	△ 912	807	807		
一般財源	83,401	82,013	△ 1,388	86,329	86,329	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり	